

常設展示室・展示室

日	曜
1	日
2	月
3	火
4	水
5	木
6	金
7	土
8	日
9	月
10	火
11	水
12	木
13	金
14	土
15	日
16	月
17	火
18	水
19	木
20	金
21	土
22	日
23	月
24	火
25	水
26	木
27	金
28	土
29	日
30	月

秋の所蔵品展Ⅰ

## 「風花雪月 — 書画にみる中国風情」

会期：2024年8月30日(金)～10月20日(日)

休館日：月曜休館

※ただし、9月16日(月・祝)と9月23日(月・休)と10月14日(月・祝)は開館。  
9月17日(火)と9月24日(火)と10月15日(火)は休館。

### 展覧会内容

「風花雪月」とは、中国の四季折々の魅力を漢字4文字に集めたもので、美しさや香り空気感など人間の五感を楽しませてくれる、まさに風情を感じる言葉です。

「風花雪月」の図案は昔から絵画の題材としても多く描かれ、中国の五代には優れた花鳥画家が活躍し、続く宋代の画院では正確な筆使いと濃彩で描かれ、描写もさらに優れたものとなります。北宋末からは、画家のみでなく禅僧・文人・士大夫たちも墨戯を楽しみ、形似にこだわらず自分の想いを筆墨に託すような作品が主流となりました。それにより、作者はモチーフそのものが持つ本質に心を馳せ、作品の主題や自らの考えに共鳴するモチーフを選び画面に表すようになります。つまり、花や鳥は絵画の中に存在する作者の意図を伝える代弁者として登場するのです。

今回の展覧会では、清時代から現代に至るまでに描かれた中国書画を計42点展覧し、描かれたモチーフから作家の意図を解き、美しさの奥にある中国絵画独特の風情を感じていただきます。



高巖他《牡丹図合作軸》1914年

本展覧会では「書画にみる中国風情」というサブタイトルをつけています。書画を鑑賞しながら、その魅力を味わっていただければと思います!

中国絵画には、伝統的に詩書画一体で作品を完成させる様式があります。作品には図として絵が描かれ、その横に書として詩文や題が記されています。詩の内容を理解して絵を鑑賞することで、香りや温度など…絵に表されていない情景も思い浮かべることができ、鑑賞を深めるのでとても役立ちます。

この作品に添えられた詩文には、玄宗皇帝と楊貴妃が仲良く過ごした「沈香亭」を述べた部分があり、瑞雲も翻引いているという様子も記され、お互いを想い合う男女への祝福の内容が読み取れます。図を見ると…平らなところへ置かれた瓶は「平安」を表し、牡丹は「お金の豊かさ」を、石は「永遠」を意味します。詩と図を合わせて鑑賞することで「夫婦が永くお金に困ることもなく仲良く暮らしている」という意味が込められていることが理解できます。さらに4句目には、図に描かれた牡丹を妻が手に持ち、夫の方を見て微笑んでいるといった様子も詠まれています。花の美しさと、共に過ごす喜びを共有する夫婦の仲睦まじい姿が心に浮かぶ作品です。



高鳳翰《平安富貴図軸》

展示室で風情豊かな作品に表された、風花雪月を感じてみてくださいね!

### 所蔵品展観覧料

一般	150円 (120円)
高校生以下無料	

※( )内は有料20名以上の団体料金

次の方は観覧料が無料です

- 社会福祉施設に入所されている方
- 福山市・府中市・神石高原町に住所を有する65歳以上の方(運転免許証やマイナンバーカードなど、住所・年齢が確認できるものが必要)
- 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を持参する方、及びその介護者1名

※開館時間は午前9時30分から午後5時までです。  
※月曜日【    の日】は休館日です。

FUKUYAMA MUSEUM OF CALLIGRAPHY  
**美 ふくやま書道美術館**

〒720-0067 福山市西町二丁目4番3号  
JR福山駅福山城口(北口)から西へ約400m TEL 084-925-9222  
Webページ [www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/fukuyama-syodo/](http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/fukuyama-syodo/)  
電子メール [syodo@city.fukuyama.hiroshima.jp](mailto:syodo@city.fukuyama.hiroshima.jp)